

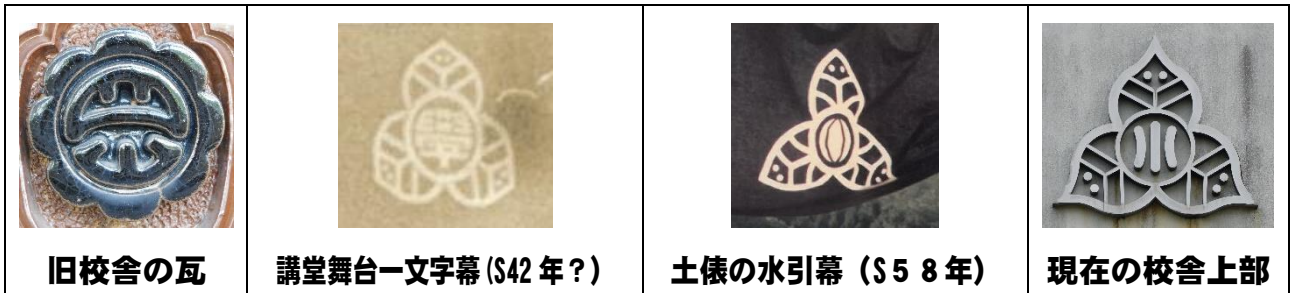
岡見小学校だより は き ょ う 	子どもにつけたい力 これからの時代を生き抜く力 【自治力】 ひとつづめる力 【学力】 学びに向かう力 【体力】 やりきる力	めざす子ども像 思いやりとやる気 お:思いやりのある子 か:考え創りだす子 み:自らきたえる子	令和5年 6月14日 No.5 (通算No.687) 校長 細川寿俊
-------------------------	---	--	--

ご存じの方はおられませんか？

学校には、学校の歴史を記した「学校沿革誌」という帳簿があります。今、その帳簿の様式を整理することに取り組んでいます。それと関係して、今まで記載のなかった「校章」について調べています。ところが、調べれば調べるほど“謎？”が深まるばかりです。

“謎？1”…校章の変遷の歴史が“謎？”

私が見つけただけで、この4種類の校章がありますが、“いつ”“どういう理由で”変更されたのが全く分かりません。



講堂舞台の一文字幕は、現在の校章のデザインと類似したものになっています。

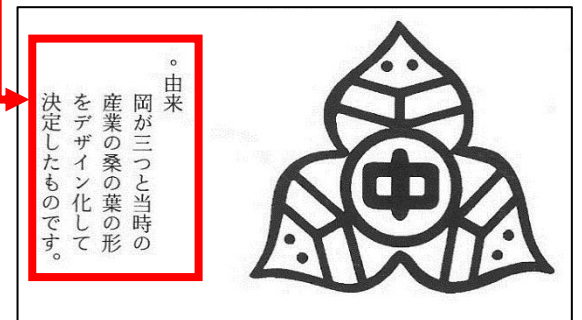
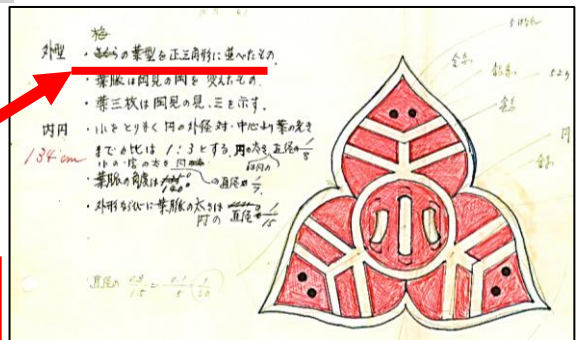
“最大の謎？”…いったい何の葉？

岡見小の校章は「三枚の葉」がモチーフになっています。開校100年の際の「校章旗」の図案に、「**梅の葉型を正三角形に並べたもの**」とあります。**ところがです!!**岡見中学校の閉校記念誌を見ると「**当時の産業の桑の葉の形をデザイン化して決定したものです。**」と明記してありました。

もちろん、中学校は「桑」で、小学校は「梅」と考えることもできますが、これだけデザインが似ているのですから、モチーフは同じと考えるのが自然ではないでしょうか。

岡見小学校の校章は「梅の葉」なのでしょうか？それとも「桑の葉」なのでしょうか？また、いつ制定されたものなのでしょうか？

何かご存じの方がおられましたら、岡見小学校の細川までご連絡をいただくと喜びます。



【お知らせ】 15・16日は、5・6年生児童が楽しみにしている修学旅行です。修学旅行中は、活動の様子をリアルタイムで、すぐるのタイムラインに投稿しようと思います。また、学校への到着予想時刻等もすぐるでお知らせする予定です。随時チェックをお願いします。